

令和 8 年度「一般選抜（前期日程）」

出題の意図

「物理」

- ・ 各学部・学科の試験科目については、入学試験要項等を参照してください。
- ・ 出題の意図に関する質問や問合せには一切回答いたしません。

出題の意図

試験日	2026 年 2 月 3 日
教科・科目名	物理

I	この問題では、熱力学の第一法則の理解を問うことを第一の目的としています。それに加え、ばねの効果も考慮することで、力のつり合い、力学的エネルギー保存則も含め総合的な視点をもって、取り組めるか問うことも目的としています。
II	電磁気分野に関する基礎的理解を問う問題です。磁場中の電荷に働く微視的なローレンツ力を出発点に導体棒に働くマクロな力や消費電力などが正しく導出できるかを問い、解答を導くための読解力や論理的思考力を測っています。
III	斜面をすべる小物体が摩擦のある台へ移る際の運動に関する問題で、力学の基礎的な理解を測ることを目的としています。

出題の意図

試験日	2026 年 2 月 4 日
教科・科目名	物理

I	一様電場中の電荷を題材として、電場、電気力、静電気力による位置エネルギー、電場中の導体など電磁気学の基礎となるいくつかの要素を正しく理解し、解答を導くことができる能力を測ることを目的として出題しています。
II	両端におもりを吊り下げた弦において、弦を振動させたとき、弦を伝わる波の速さや、振動の周期、波長、振動数など、弦の振動に関する基本的性質の理解と計算力を問う問題を出題しています。
III	小球と台との運動において、物体間の衝突、運動量保存則、力学的エネルギー保存の法則に関する公式を基礎として、与えられた諸条件から解答を導くための基礎的な理解と応用力を測ることを目的として出題しています。

出題の意図

試験日	2026 年 2 月 5 日
教科・科目名	物理

I	この問題では、抵抗、コンデンサーを含んだ電気回路を用いて、回路の各場所を流れる電流や、各場所の電圧を正しく計算することができるかどうか、また、コンデンサーのもつ静電エネルギー、抵抗で発生するジュール熱なども正しく計算できるかを確認し、電磁気学の理解を問う問題を出題しています。
II	この問題は、音のドップラー効果に関する理解を問うことを目的としています。具体的には、音源の運動、観測者の運動等についてのドップラー効果を正しく数式化できるか、また、音のうなりの現象などに関することも併せて理解しているか確認しています。
III	ばねにとりつけた小球の単振動や等速円運動において、与えられた諸条件から解答を導くための読解力や論理的思考力などの基本的な問題解決能力を測ることを目的として出題しています。

出題の意図

試験日	2026 年 2 月 6 日
教科・科目名	物理

I	滑車につるしたおもりについて、おもりにはたらく力がつりあう場面やおもりが運動する場面において、問題文から解答を導くための関係式を表すことができるかなどの論理的思考力や問題解決能力を測ることを目的として出題しています。
II	2 枚のガラス板を水平に重ね置き、一端に紙片を挟んでくさび型の空気層を作って上から光をあてたとき、光の干渉による干渉縞ができる条件や干渉縞の間隔から挟んだ紙片の厚さなどを求めるなど、光の干渉現象に関する基本的な性質の理解と計算力を問う問題を出題しています。
III	トムソンの実験を題材として、一様な電場および磁場中における電子の運動について正しく理解し、解答を導くことができる能力を測ることを目的として出題しています。

出題の意図

試験日	2026 年 2 月 11 日
教科・科目名	物理

I	万有引力に関する問題を通して、地球を周回する衛星の運動、万有引力の位置エネルギー、第二宇宙速度等について、基礎的な理解を測ることを目的としています。
II	ミリカンの油滴実験に関する問題です。重力、空気抵抗、電場による力を総合的に考察し、電子の電荷を推定する分野融合型の思考力を問う内容です。力学と電磁気学の知識を統合的に活用して問題を解決する応用力を測ることを目的としています。
III	電磁気分野、特に電気回路に関する理解を問う問題です。直列回路と並列回路に関する基礎的理解を出発点に、内部抵抗が存在する場合のより現実的な電気回路の合成抵抗や消費電力を問い、解答を導くための読解力や論露的思考力を問う問題を出題しています。